

群馬毛無峠 小串ボルダー

昨年の帰省時にちょっと四阿山の北方にある破風岳、土鍋山、御飯岳(おめしだけ)に登りに行った際、毛無峠にあるボルダーをちょっとトライした。マットはなく、シートだけだったので、易しいラインだけであったが、景色も良く涼しくてのんびり気持ちよくボルダリングを楽しむことができた。

今年も下界の暑さを敬遠して、少し時間はかかるが、避暑のつもりでボルダリングに行ってきたので、簡単に紹介したい。

岩質は火山岩の一種で溶岩が固まったような岩である。ちょっと脆いところがあるが、ホールドが多く登りやすい。

アクセスは車利用で、須坂または万座方面から万座道路を走り、御飯岳の北の分岐で毛無峠・小串鉾山跡方面に入り、しばらく走れば峠に着く。道路の開通は毎年5月末頃ということである。

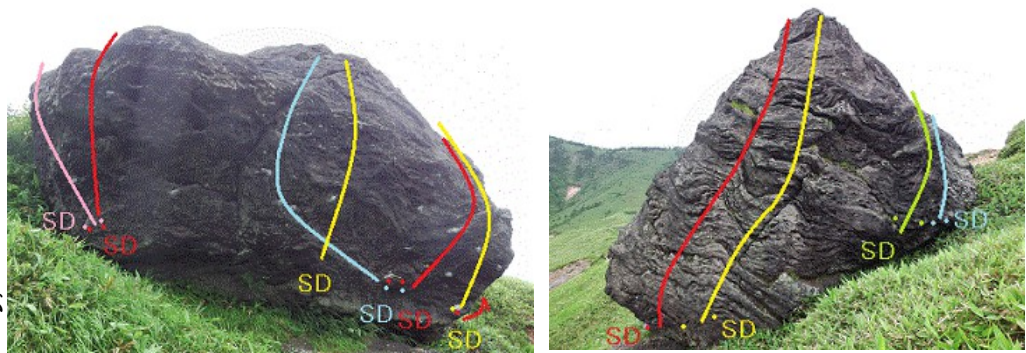
峠には何台も駐車できる駐車場があり、登山やラジコン飛行機で遊ぶ者、小串鉾山跡の廃墟を訪れる者たちの車や、ツーリングのバイクが停まっている。

最近では閉鎖された鉾山跡を訪れるなどの廃墟巡りが流行っているらしい。ここで詳細な記述は避けるが、この鉾山跡も日本の近現代史に於いて、忘れてはならない悲惨な歴史を背負っていることを心に留めておく必要がある。グーグルマップで小串鉾山跡周辺を俯瞰すると、毛無山の南斜面に大規模な地滑り跡が見て取れる。

●A岩(峠のボルダー)

左:南面
右:東面

このボルダーは、峠の駐車場から至近距離にあり、小串鉾山跡を見下ろす眺めの良い位置にある。南面側は下が



岩になっていたり、傾斜地であったりするので、道路側の斜面を転がり落ちないように細心の注意を払う必要がある。

なお、このボルダーの東側に大きめのボルダーがあるが、下が急な土手の斜面なので、トライは避けた方が良いと思われる。

●小串ボルダー群

写真:峠のボルダー上から見た小串鉾山跡と手前のボルダー群

実は峠から先の小串鉾山跡は立ち入り禁止になっているのだが、前述したように廃墟を訪れる者が意外と多く、実際は黙認されているようである。

一応立入禁止なので、ボルダーを見て回ったが、トライはしなかった。

